

平成15(2003)年

新年号



広報

のだ

謹賀
2003
新年

主な内容

- ・新年のあいさつ・
 明るい未さん大集合…2ページ
- ・えぼし荘「曲り家」改修完了…4ページ

ホームページ <http://www.vilnodaiwate.jp>
Eメール soumu@vilnodaiwate.jp

素晴らしい年でありますように

日の出のように明るく、羊毛のように温かい誌面で年男・年女の皆さんを紹介します。
(記事は2・3ページ)

未来「未が来る」

明るい未さん大集合！



畑村富雄・広行さん、航輝くん
＝祖父、父、孫
(昭和6・42、平成3年生まれ、間明)

体を大切にしたい

毎日仕事ができることに感謝しています。これからもけがなどすることなく、体を大事にしながら勤めたいです。

(富雄さん＝左)

盆踊り歌い手の後継者を

今年は、盆踊りの歌い手の後継者育成のため講習会を開き、素晴らしい伝統を伝承していきたい。横合地区の盆踊りをもっと盛り上げたいです。

(広行さん＝中央)

責任感を持って行動したい

最高学年となる今年は気を引き締め、責任ある行動で後輩たちを引っ張っていききたい。そして、そろばん1級をめざす！(航輝くん)

村内の未成年生まれ (平成14年12月1日現在)

	年齢	人数
明治40年生まれ	96歳	2
大正8年生まれ	84歳	21
昭和6年生まれ	72歳	70
〃 18年生まれ	60歳	63
〃 30年生まれ	48歳	75
〃 42年生まれ	36歳	57
〃 54年生まれ	24歳	43
平成3年生まれ	12歳	72

合計 403人

平成十四年十二月一日現在の村の人口は五千四百三十人。このうち未成年生まれの人は四百三人です。希望に満ちあふれた笑顔の年男・年女の皆さんをご紹介します。

2003年という新しい年を迎えて今年こそは！と、大きな夢や成し遂げたい目標を持っているのではないのでしょうか。

新年のあいさつ

野田村長 中川 正勝

いつもと同じように、太平洋の水線から太陽が昇り始めて一日がスタートしましたが、一年の始まりであるとの思いが気持ちを凛とさせる元旦の朝でありました。

村民の皆様には、いかがに新春をお迎えでしたでしょうか。輝かしく希望に満ちた一年の始まりをご家族おそろいでお祝いのこととお喜び申し上げます。

駆けることでは定評のある馬が、経済不況など知らぬ存ぜずで駆け去り、未の登場となりました。年が変われば何かいいことがありそうな気分になりますが、今年一年が良い年であることを大いに期待したいものです。昨年を振り返ってみますと、

政界では相も変わらず離合集散や政党間移動といった有権者無視の国会議員の無軌道ぶりでありました。経済面では、ゼロ金利政策から脱却できず、世界経済の歴史上まれにみるデフレ不況が一段と進行し、平均株価がバブル崩壊後最安値を記録しました。社会面では、北朝鮮によって拉致された五人の日本人が帰国する様子がテレビや新聞でくり返し報道されました。スポーツ面では、「ゴジラ、海を渡る」が師走の新聞、二

ユースでトップ記事となりました。村の産業面では、出穂期の長雨による不稔が心配されましたが、後半に天候が回復したことにより、平年作となりましたが、秋サケの不漁と魚価安に泣かされたところでもあります。漁業、漁家を取り巻く環境がいつそう厳しく、組合経営も苦しさが増すばかりであります。村の中心部を走る県道野田山形線の愛宕町、横町、門前小路の一部が完成し、今まで難渋していた観光祭りの山車や御輿の運行もスムーズに開催され、多くの人々がまつり気分をより一層堪能したところであります。

また、かねてより整備を進めて参りました城内地区の公共下水道が四月より供用開始となり、生活環境の向上や自然環境の保全に大きく寄与し始めたところであります。

平成八年度から実施しております第三次野田村総合開発計画は、十四年度が後期五カ年計画の二年度目であり、大葛種綿間や上明内大葛間の道路改良、県道野田山形線の門前小路地内の整備を進めて参りました。野田地区の県営中山間地域総合整備事業で上明内地区に活性化センターを建設中であるほか、玉川地区の漁港関連道路を県代行事業で、泉沢・中平・明内三地区にまたがる道路をふるさと農道緊急整備事業でそれぞれ

きっと明るい未来が来WOO!!



中戸鎖沙織さん・?ちゃん
＝親子
(昭和54年生まれ、旭町)

どっちかな?

今年6月出産予定。私と同じ末年になりますね。名前はもう決まっています。男の子それとも女の子?どっちに似ているか子どもの顔を想像しています。楽しい一年が始まりそうです。

(沙織さん)



中野千鶴・真紀さん＝親子
(昭和30・54年生まれ、北区)

健康第一に

家族全員が一年間、病気も無く健康でいられますように。何より健康が一番です。(千鶴さん=右)

今年こそは…!

末のようなかわいい花嫁に!になりたいですね。(真紀さん)



米田キヨ・和夫さん＝孫と祖母
(大正8・昭和42年生まれ、米田)

次の末年も元気に

健康で長生きしたいですね。次の末年にも元気でいられるように病気やけがに気をつけて生活したいですね。(キヨさん=右)

意識せずマイペースで

年男だからと意識せずにいつもどおり、マイペースを保ちながらも一生懸命仕事に打ち込みたいです。(和夫さん)



小林寛・マキさん＝夫婦
(昭和18年生まれ、横町)

経済・環境情勢の進展望む

今年こそは景気が上向いて欲しいです。最近の自然破壊が気にかかっています。環境を守り後世に残すことも大事。環境保護に大きな動きのある年になって欲しいですね。(寛さん=左)

急願の旅行へ行きたい!

もう60歳?まだまだ60歳!よく働き、よく遊びたい。今年こそは富山県の黒部溪谷へ旅行に行きたいですね!(マキさん)

●

末の字の由来

末(ひつじ)の字は、象形文字で木の枝葉の茂った様を表現しています。また、末の月にあたる6月は様々な作物が成熟し、その実味がいび生まれる季節。豊かな収穫が得られる前の、作物の成長にとって大切な季節を先人達は末の字に託したといひます。

ひつじは、性格が温厚で用心深いため群れを成して生活をしひす。大勢が一緒になつて共同一致することを意味する『群』という字が「羊」に従っているのもこのためです。

れ継続事業として実施しました。下安家地区におきましては、漁港漁村総合整備事業で漁港および水産飲食雑用水施設の事業を実施した他、農林漁業施設・福祉・生活・スポーツ・文化など村民の声や要望を村政全般に広く反映させたところでありひす。国や内閣は、新時代は行財政改革の推進を社会的ニーズと位置づけ、二年前から地方交付税の大幅な削減を実施し、半ば強制的に市町村合併を進めようとしておりひす。これに対応した村づくりや村が将来どうあるべきかを判断しなければならひすものと思ひておりひす。村長就任以来、一貫して掲げている基本理念は

「活き活きとした豊かで、明るい、住みよい村づくり」でありひすが、かつてない厳しい行財政環境の下で、村の隅々にまでいかに発展させるかに力点を置き、今まで以上の努力をして参りたいと思ひておりひす。厳しくなる財政環境にあつて市町村合併という大きな難関に正面から立ち向かわなければならひ今年であると認識しておりひすので、村民の皆様にはご理解のうえ、村政に対してより一層のご支援をお願い申し上げひす。

村民皆さまのご多幸と今年一年が良き年でありひすようご祈念申し上ひす。

村の医療が充実

3月中旬「さがいクリニック」オープン予定



さがい まさひこ
境 正彦さん

プロフィール

昭和53年自治医科大学卒業（第一期生）、同年青森県立中央病院勤務、平成5年北海道雨竜郡国保妹背牛病院長、現在は平成8年から新雨竜第一病院長。八戸市出身、48歳。



野田村の皆さん、2003年も素晴らしい日の出とともに明けました、おめでとうございます。

平成十五年三月中旬に野田村のご支援を頂き、役場正面で「さがいクリニック」を開院予定の境正彦でございます。

現在、私は北海道の新雨竜第一病院の院長として働いております。最初は少し怖いような印象を受けるかもしれませんが、心はいたって優しいのでご安心ください。

野田村の住民はもとより、近隣住民が安心して受けられる医療体制の確保のため、今までの経験を活かし、精一杯努めて参りたいと考えておりますので、開院後もご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

えぼし荘「曲り家」改修完了

風情あふれる空間で宿泊も

利用料金		(宿泊以外)
	4時間未満	4時間以上
土曜日・休日	4,000円	6,000円
平日	3,000円	4,500円

宿泊料金		(素泊、1棟あたり)
大人・小学生	2人まで15,000円	3人目から一人当たり2,000円加算
幼児	無料	寝具使用の場合1,500円

国民宿舎えぼし荘敷地内の「曲り家」の改修工事が完了しました。昨年の十月から行われたこの工事は、お客さんが快適に利用できるようにと老朽化した茅葺の屋根をふき替え、汲み取り式のトイレを水洗化し、主間であった部屋に床板を敷いてくつろげる空間を整備しました。

マイペースでわいわい楽しめるのも大きな魅力です。厨房も整備されていることから、食材を持ち込み、自慢の腕を振るったおいしい料理で格安の大宴会をすることも可能。家族そろっていろいろを囲んでおじいちゃん、おばあちゃんの昔話を聞くのも一興では。

【問い合わせ先】

国民宿舎えぼし荘

☎78-2495

3/1リニューアル

旧形非地区の簡易宿泊施設「苦屋」が使いやすく、快適に利用できるように改修されます。

整備された厨房で調理した地元産の雑穀料理や新鮮な山菜を、おいしく召し上がることができます。トイレは水洗化され、曲り家でのゆつくりしたひとときを快適に過ごせます。

工期は二月末日まで。三月一日から利用することができます。